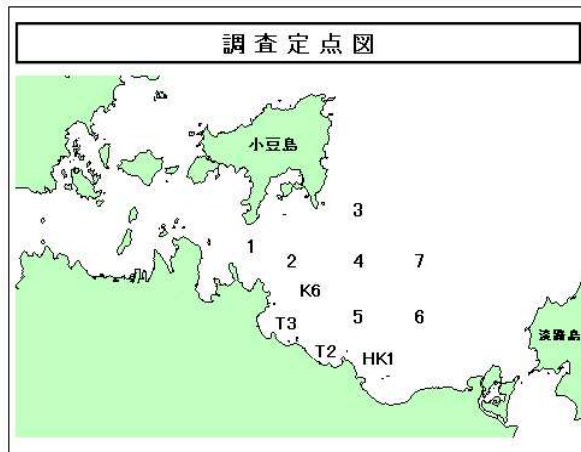


カタクチイワシ卵稚仔出現状況 (2015. 9-2号)

香川県水産試験場 龍満
TEL: 087-843-6511

調査日: 2015年9月15日
調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳
調査定点: 播磨灘11定点(右図)

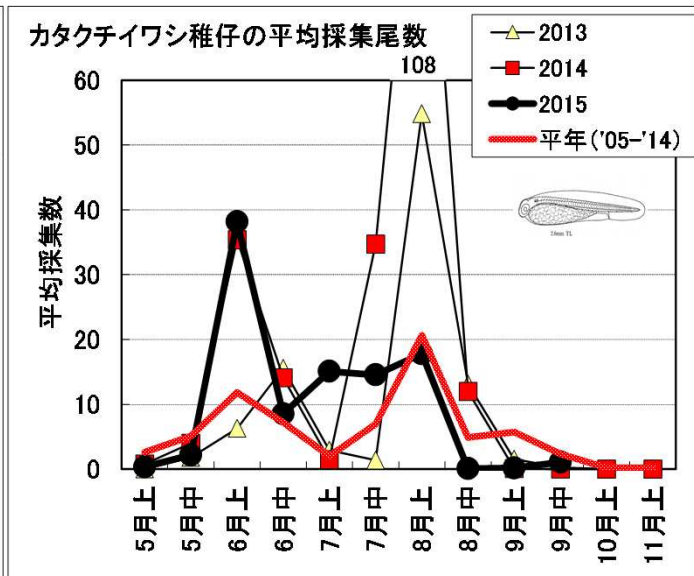
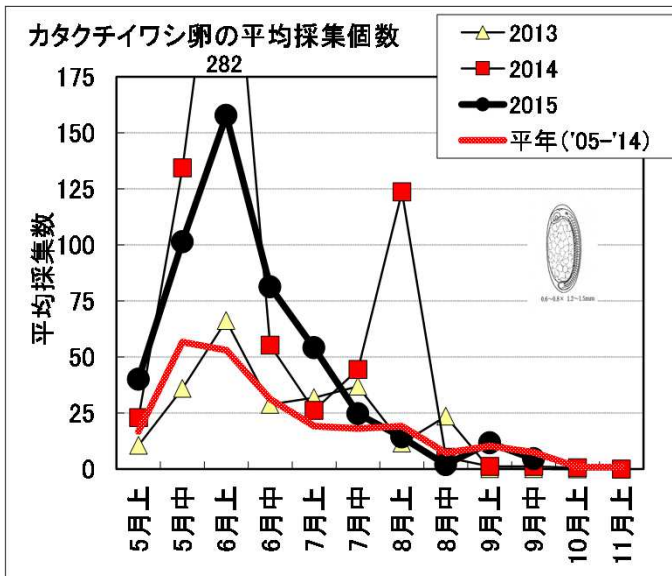


【カタクチ卵】 定点別出現数

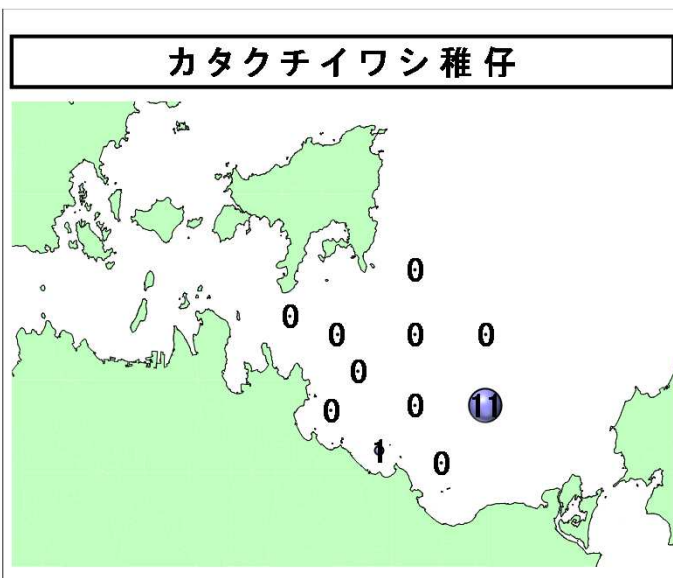
年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2013.9.18	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0.1
2014.9.16	0	0	0	0	3	9	0	2	0	0	0	1.3
2015.9.15	1	0	3	0	4	30	0	11	1	0	0	4.5

【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2013.9.18	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0.3
2014.9.16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
2015.9.15	0	0	0	0	0	11	0	0	1	0	0	1.1



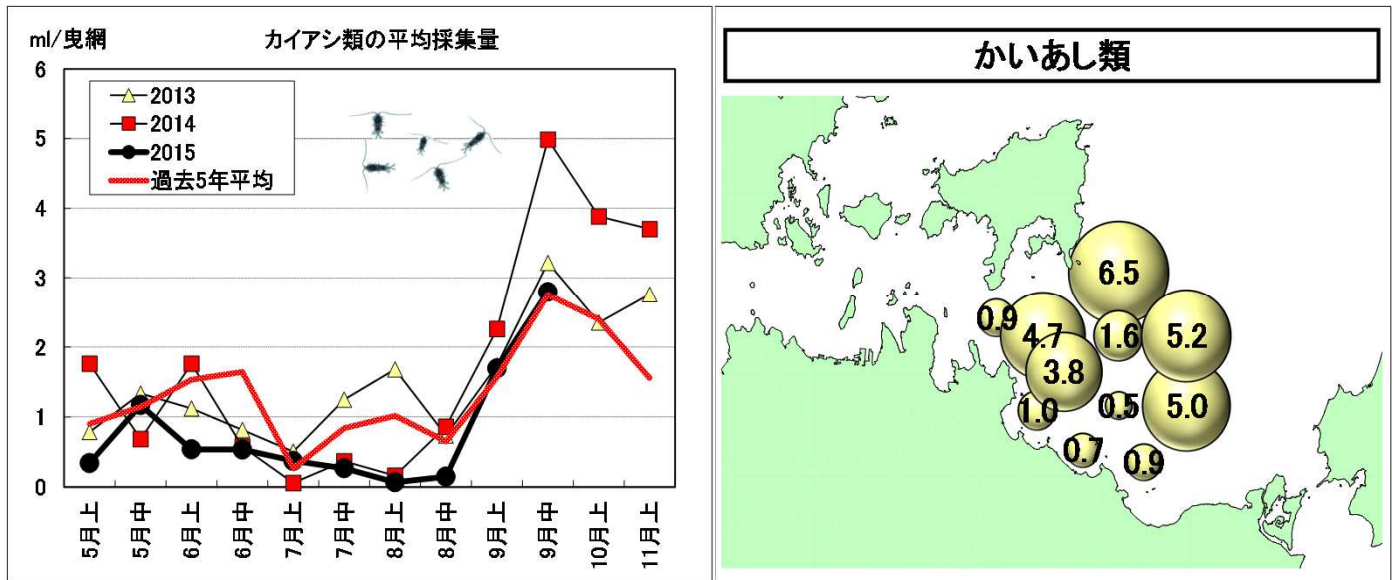
* グラフの値は、播磨灘11定点の平均値を表す。



播磨灘11定点における卵の平均出現数は約5個で、前回(9月2日)の約1/3に減少し、稚子の採集量もごく僅かで、いずれも平年(05-14年の平均)の水準を下回っていました。

餌料生物として重要なカイアシ類は、前回より増加しており、平年並みの水準となりました。

【参考】



カイアシ類採集量は、プランクトン採集量(沈殿量)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。

※カタクチイワシ卵稚子情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚子速報」でも公開しています。

<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>

※次回の調査は10月2日の浅海定線調査に合わせて実施予定です。